

【経済学部】AO入試

《求める学生》

経済学部のアドミッション・ポリシーは、以下のような能力を持つ学生を求めています。

- (1) 高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語についての基本的な知識を持っている学生。
- (2) 特定の分野で高い能力を持つ学生。
- (3) 経済・経営の分野において、将来、グローバルに活躍する意欲のある学生。

このポリシーに従い、AO入試においては、高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語についての基本的な知識及び理解度について大学入試センター試験及び調査書により判断するとともに、課外活動実績や英語の外部試験の成績など、特定の分野における高い能力を評価し、総合的な選抜を行います。

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年度中に卒業した者及び令和元年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年度中に修了した者及び令和元年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成30年度中に取得した者及び令和元年度中に取得した者又は取得見込みの者

2. 出願要件

次の全てに該当する者とします。

- (1) TOEFL又はIELTSのスコア(出願時において有効期限内のスコア)を提出できる者又は英検準1級以上の合格証明書(高等学校在学期間に相当する期間内の合格に限る)を提出できる者
- (2) 高等学校在学期間に相当する期間での特筆すべき活動を証明する書類(「主な提出書類」の(3)に該当する書類)を提出できる者
- (3) 経済学部が定める令和2年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
- (4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 主な提出書類

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。なお、(3)及び(4)の書類については、高等学校在学期間に相当する期間内に該当するものに限り提出してください。

- (1) 次の①～④の書類は全員提出してください。
 - ① 調査書(出願資格(3)に該当する者は調査書の代わりに成績証明書を提出)
 - ② TOEFLの“Examinee Score Report”(若しくは“Test Taker Score Report”)のコピー又はIELTSのAcademic Moduleの“Test Report Form”のコピー又は英検の合格証明書のコピー
但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要。(TOEFL-ITPの成績は利用できません。IELTSのGeneral Training Moduleの成績は利用できません。)
 - ③ 志望理由書(大阪大学所定様式)
 - ④ 志願者評価書(高等学校等の長が作成)(大阪大学所定様式)

- (2) 出願資格の(3)に該当する者は、次の書類を提出してください。

スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者は「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」。なお、取得見込みの者は、所属する高等学校等の長が発行する取得見込み証明書及びPredicted Gradesを仮に提出してもらいますが、令和2年1月22日(水)までに「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」を提出できない場合は、合格者判定の対象としません。

- (3) 次の①～⑩から1つ又は複数の項目に該当する書類を全員提出してください。

また、「活動実績報告書」(大阪大学所定様式)を併せて提出してください。

- ① 外国語に関する高い語学力を証明する書類(TOEFL、IELTS、英検、TestDaF、DALF、HSK等)のコピー(但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要)
- ② 海外研修又は留学(現地での実質的な研修又は留学期間が15日以上)の事実を証明する書類(大阪大学所定様式)
- ③ スーパーサイエンスハイスクール(SSH)生徒研究発表会(文部科学省等主催)で、出場者となったことを証明する書類(大阪大学所定様式)
- ④ 日本学生科学賞(読売新聞社等主催)で、入選した者及び最終審査会進出者(予定の者を含む)となったことを証明する書類(大阪大学所定様式)
- ⑤ ジャパン・サイエンス&エンジニアリング・チャレンジ(JSEC)高校生科学技術チャレンジ(朝日新聞社主催)で、最終審査会出場者(予定の者を含む)となったことを証明する書類(大阪大学所定様式)
- ⑥ 日本学術会議協力学術研究団体の学会で発表者(予定の者を含む)となったことを証明する書類(大阪大学所定様式)
- ⑦ 日本の大学入試センター試験に相当する各国の大学入学に必要な統一試験を受験した場合は科目別の評価が記載されている試験成績証明書
- ⑧ スーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定されている学校においてSSHに関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者がA4用紙1枚にまとめた書類(大阪大学所定様式)

- ⑨ スーパーグローバルハイスクール (SGH) に指定されている学校において SGH に関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者が A 4 用紙 1 枚にまとめた書類 (アソシエイト校は対象としない) (大阪大学所定様式)
- ⑩ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類 (大阪大学所定様式)
- ⑪ 高度なリーダーシップ経験 (生徒会長等) を証明する書類 (大阪大学所定様式)
- ⑫ ボランティアなどの社会貢献活動で卓越した成果を証明する書類 (大阪大学所定様式)

(4) 次の①～②に該当するものがあれば証明する書類を提出してください。(任意)

- ① 高等学校等の正課として行われたインターンシップを行った者はそれを証明する書類 (大阪大学所定様式) とインターンシップの経験で得たことを志願者が A 4 用紙 1 枚にまとめた書類 (大阪大学所定様式)
- ② 海外研修又は留学 (現地での実質的な研修又は留学期間が 15 日未満) の経験があればその事実を証明する書類 (大阪大学所定様式)

(5) 大学入試センター試験成績請求票 (出願期間終了後に提出)

提出期限 令和元年 12 月 24 日 (火) 17 時

※詳細は 39 ページ参照

4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		
国語	国語		
地理歴史	世界史 B、日本史 B、地理 B 「倫理・政治・経済」	} から 1	* 1
公民			
理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から 2 (数学 I・数学 A) と (数学 II・数学 B) の 2		* 2
外国語	英語 (リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から 1		* 3

【注意事項】

* 1 : 第 1 解答科目の成績を利用します。

* 2 : 「基礎を付した科目」から 2 科目選択することを原則としますが、その他の場合は次のとおり取扱います。

- ① 「基礎を付した科目」から 2 科目と、「基礎を付していない科目」から 1 科目を選択した場合……選択した基礎を付した 2 科目の成績を利用。
- ② 「基礎を付していない科目」から 2 科目を選択した場合……基礎を付していない 2 科目を、基礎を付した 2 科目と見なし、2 科目の成績を利用。この場合、基礎を付していない科目は 1 科目ごとに 50 点満点に換算します。
- ③ 「基礎を付していない科目」のみから 1 科目だけ選択した場合……合格者判定の対象とはなりません。
(「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。)

* 3 : 英語は 250 点満点、他の外国語は 200 点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を 180 点満点、リスニングを 20 点満点、合計 200 点満点に換算して利用します。

※聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

5. 選抜方法

(1) 第 1 次選考

提出書類により選考を行い、募集人員の約 2 倍までの者を上限として第 1 次選考合格者を決定します。

(2) 第 2 次選考

第 1 次選考合格者に対し、面接を実施します。なお、面接は、必要に応じ、外国語により行う場合があります。

第 2 次選考の合格者判定は、大学入試センター試験の成績、提出書類、面接の結果により行います。

第 2 次選考の配点は、次のとおりとします。

大学入試センター試験							提出書類	面接	総合計
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計			
25	20	10	35	10	100	50	50	200	

※但し、大学入試センター試験の得点の合計が満点中 80% 以上であることが必要です。

6. 第 2 次選考試験時間割

実施日：令和元年 12 月 15 日 (日)

試験内容	実施時間
面接	12:30～17:00

7. 試験会場 (予定)

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 法経講義棟	豊中市待兼山町 1-7